

一般質問の質問者順番と質問事項

(令和8年 第1回定例会)

質問順位	5 8番議員 大久保由美子	
質問事項1	手話の普及推進と手話言語条例の制定について	
質問の要旨	<p>令和7年4月より難聴者補聴器購入費助成事業が創設され、身体障害者手帳の対象とならない中等度難聴者に対する町独自の助成制度が始まった。その後、申請者増により6月・9月の定例会で補正予算が追加計上され、加齢性難聴者がいかに多いかを実感した。聴覚障害者やろう者の手話は、意思疎通のための重要な手段であることから、誰もが安心して住める町、暮らしやすい町となるために、コミュニケーション支援が必要と感じる。そこで、手話の普及推進と手話言語に関する条例の制定について問う。</p>	
具体的な質問及び質問の相手	<p>(1) 難聴者補聴器購入費助成事業について、令和8年2月末の申請数と助成額を示せ</p> <p>(2) 「手話に関する施策の推進に関する法律(手話施策推進法)」が令和7年6月施行されたが、目的と基本理念に基づき、町の責務と施策の推進内容を示せ</p> <p>(3) 町の手話に対する取組について ア 役場窓口での手話対応の現状を示せ イ 手話普及に関する講座等の現状と登録通訳者の確保や支援を示せ ウ 町の行事等で、手話通訳を設けるか否かの基準について示せ</p> <p>(4) 学校教育における手話学習について ア 学校教育での手話の学習機会の現状を示せ イ 教職員への手話研修の実施状況を示せ</p> <p>(5) 災害時の情報保障について ア 災害時の手話による情報伝達の方法を示せ イ 避難所での聴覚障がい者に対する情報保障体制の整備状況を示せ</p> <p>(6) 手話言語条例の制定について ア 手話言語条例の目的を示せ イ 手話言語条例の制定の考えを示せ</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>教育長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>